

核兵器の廃絶・核戦争阻止・被爆者支援の運動を、あなたもごいっしょに

佐賀県原水協ニュース

2010年2月22日発行 佐賀県原水協事務局作成 第41号

事務局電話0952-31-7711 FAX0952-31-7713(佐高教組内)

<http://sky.geocities.yahoo.co.jp/gl/gensuikyosaga>

署名に協力してくれる大勢の人 益川敏英さん講演会 会場前での署名行動

ノーベル物理学受賞の益川敏英さんの講演会が2月20日(土)は佐賀市文化会館で、21日(日)は唐津市民会館でおこなわれ、多くの市民が訪れました。佐賀県原水協と9条の会では、益川さんが「核兵器のない世界を」署名の呼びかけ人であることや、科学者9条の会で活動をなさっておられることから、講演会の主催者に署名活動の趣旨を説明し、会場で署名をとらせてもらうことになりました。

佐賀会場では、当初はハガキ署名を来場者に配布して回収する計画でしたが、ホワイエ内で画板を持って来場者に署名の協力を呼びかけることに急きょ変更。益川さんが呼びかけ人であることもあり反応がとてよく、署名に応じてくれる人の列ができるほどでした。トークセッションの中でも、司会の大草秀幸さん(アバンセ館長)が核廃絶署名について紹介していただき、署名活動が多くの人々に認識されるいい機会になりました。

唐津会場では、開場を待つ人たちの長蛇の列をねらって署名をよびかけ、一人で100筆を集めるなど一気に署名が集まりました。佐賀では338筆、唐津では265筆、カンパも5000円が集まり、元気がでる活動になりました。



佐賀市文化会館にて 2月20日



唐津市民会館にて 2月21日

ニューヨーク派遣行動 佐賀から7人に 代表を先頭に、署名のとりくみに大奮闘中です

核廃絶署名の国連提出のためにニューヨーク派遣行動に参加する佐賀代表がそろいました。汐待和子さん(新婦人)、新郷英二さん・徳田繁範さん・中西史郎さん(佐教組唐津支部)、米倉美枝さん・野田尚代さん(うたごえ)、田中龍一郎(県原水協事務局、高教組)の7名となります。当初は佐賀県から1名だけの参加予定と控えていましたが、核兵器廃絶をめざす歴史的な行動に参加する人が増え、この代表を先頭に、署名の最終版のとりくみに大奮闘がすすんでいます。